

令和7年度 園評価集計結果

○対象・全園児保護者(年長)6名 回収率：100% (6名) 12月10日実施  
 ・全職員6名 12月19日実施

評価の目安	A あてはまる…8割以上	B だいたいあてはまる…6割から8割
	C あまりあてはまらない…5割から6割	D あてはまらない…5割以下

上段：保護者 下段：職員 % (人数)

項 目		評 価 基 準			
		A あてはまる	B だいたいあてはまる	C あまりあてはまらない	D あてはまらない
<b>●園児は・・・</b> ◎教育目標 『よく遊びよく学びやさしい心とはじける笑顔』 目指す姿について		<input type="text"/> …職員1回目(7月)との差(人数)			
1	「感じる子ども」に育っていますか。 (感じ心を動かして味わう) (感じたことや思ったことを表現する)	100(6)			
		100(6) <input type="text" value="+3"/>	<input type="text" value="-3"/>		
2	「よく遊ぶ子ども」に育っていますか。 (興味や関心をもちやってみようとする)	83.3(5)	16.7(1)		
		100(6) <input type="text" value="+2"/>	<input type="text" value="-2"/>		
3	「考える子ども」に育っていますか。 (自分で考え、遊びや生活を進めようとする) (なぜだろうと考えたり試したりしてやり遂げようとする)	83.3(5)	16.7(1)		
		83.3(5) <input type="text" value="+3"/>	16.7(1) <input type="text" value="-3"/>		
4	「やさしい子ども」に育っていますか。 (身近な人や自然にかかわり、親しみや思いやりの気持ちを持つ) (思いを伝え合い、相手の気持ちに気づく)	66.7(4)	33.3(2)		
		83.3(5) <input type="text" value="+1"/>	16.7(1) <input type="text" value="-1"/>		
5	喜んで幼稚園に通っていますか。 (登園を楽しみにする、遊びや行事を楽しんでいる、遊びの続きを楽しみにする、友達や先生と会ったり一緒に遊んだりすることを楽しみにする)	83.3(5)	16.7(1)		
		100(6)			
<b>●幼稚園は・・・</b>					
6	教育目標の目指す姿「感じる子ども」「よく遊ぶ子ども」「考える子ども」「やさしい子ども」を育む保育をしていますか。	100(6)			
		100(6) <input type="text" value="+2"/>	<input type="text" value="-2"/>		
7	主体的な遊びを通して学ぶ環境づくりができていますか。	100(6)			
		100(6) <input type="text" value="+3"/>	<input type="text" value="-3"/>		

8	教育目標や方針をわかりやすく伝えていますか。 (保護者会、たより、ホームページなど)	100(6)			
		100(6)			
9	保育の様子や子どもの姿をわかりやすく伝えていますか。(登降園時の連絡、たより、マチコミ、ホームページ、掲示、保育参観、保護者会、面談など)	83.3(5)	16.7(1)		
		66.7(4) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+1</span>	33.3(2) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-1</span>		
10	子ども一人一人の性格や発達を理解し、それに 応じた援助や指導をしていますか。(一人一人の姿や 発達段階・年齢に応じた援助、指導)	66.7(4)	33.3(2)		
		100(6) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+1</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-1</span>		
11	温かい態度で接し、信頼関係を築いていますか。	100(6)			
		100(6)			
12	基本的な生活習慣(挨拶・着替え・片付け・食事) や、話を聞いたり挨拶したりする力を育てていま すか。	100(6)			
		100(6) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+2</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-2</span>		
13	集団生活に必要な約束やきまりに気づかせ守ろう とする力を育てていますか。	100(6)			
		100(6) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+1</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-1</span>		
14	安全で清潔で明るい環境を保つよう取り組んでい ますか。(遊具の管理、避難訓練、災害発生への備 え、室内外の清掃・掲示物、園庭環境美化など)	100(6)			
		50(3)	50(3)		
15	少人数保育の課題や留意点を捉え、積極的に取り 組んでいますか。(保育活動や行事の工夫・改善、 研究・研修、大人の割合が高い環境下で言葉掛け や手助けが多くなりやすい等の留意点を意識した 保育など)	100(6)			
		100(6) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+3</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-3</span>		
16	地域との交流や、開かれた園づくりに努めていま すか。(近隣の保育園・学校や地域の方との交流、 園開放、地域施設の活用、園だよりの地域回覧な ど)	66.7(4)	33.3(2)		
		83.3(5)	16.7(1)		
17	ペンギンルーム(預かり保育)・くまちゃん広場(園 開放)は、子育て支援に役立っていると思いま すか。	100(6)			
		100(6) <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">+1</span>	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">-1</span>		
18	職員は連携して取り組む体制が取れていますか。 (情報の共有、情報・意見の交換、協力体制)	100(6)			
		66.7(4)	33.3(2)		

## 【職員の記述】

### ○教育目標・保育全体について

- ・発達や成長に個人差はあるが、個々にも集団としても大きく伸びを見せた（特に2学期）と思う。
- ・友達や教師との対話を重ね、積極的・主体的に遊びを展開していき、様々な場面で発揮できている。
- ・幼児と教師の共主体で進めたり、自分の好きなことや自分（たち）で決めたことに取り組んだりする中で、考える力や、継続して取り組みやり遂げようとする意欲が育っている。
- ・幼児の「今」を大切にしたい環境構成ができていたと思う。幼児の興味が比較的短い期間で変わってしまう中で継続した遊びにつなげるには、どのように環境を整えていくことがよいか。職員で幼児の興味や遊びの共有、情報交換等をして環境構成のアイディアも出し合ったり、プレイコーナー、絵本ルームなど、うまく区切りながら有効活用したりできるとよいのではないかな。
- ・出席率が高いこと、喜んで通ってきてくれていることがありがたい。体調管理を始め、保護者が理解し支えてくれていることを感じる。

### ○項目9「保育や子どもの様子をわかりやすく伝えているか」について

- ・仕方がないことであるが、個人情報保護の観点から、マチコミやHPの活用は難しい。玄関に写真の掲示を可能な範囲で（時々）できると有効かと思う。

### ○項目14「安全で清潔な明るい環境作り」について

- ・避難訓練等、安全に対する意識もしっかりと持っていたと思う。
- ・環境整備は、日々行うものと、計画して進めるもの、突発的な状況に合わせて臨時に対応するもの等、状況に合わせて職員で協力して進めていると思う。十分完了できない点もあるが、安全・清潔面に関することは最優先に取り組んでいきたい。
- ・今年も草取りや落ち葉掃き等、保護者に手伝っていただき、とてもありがたかった。

### ○項目15「少人数の課題や留意点を捉えた取り組み」について

#### ①「保育活動や行事の工夫」

- ・一人一人の発達段階を意識しながら、子どもたちの思いを大切に進めることができているのではないかな。
- ・少人数でも工夫しながら様々な行事が効果的に経験できている。どの行事も、対話を重ねながら子ども達と「共主体」で一緒に進めていくことができ、子ども達も主体的に取り組んでいる。
- ・同年齢の保育園との交流を増やし、効果も上がってきていると思う。
- ・一人一人が活躍できる場を設けることができたと思います。
- ・子どもたちで考えて行動ができるよう取り組み、素敵な発表会となっていた。
- ・考えたり、自分の言葉で表現したりする力が育っている。引き続き、思いや考えを出し合う機会を大切にして、自分達で遊びや生活を進めていける力を伸ばしていきたい。
- ・自分で考えたことに取り組む一人一人の姿を尊重できる。意欲的な姿に成長を感じる。

#### ②「留意点を意識した保育」について

- ・職員全体が、“大人の割合が高い”ということをも十分理解した上で最低限の言葉掛けや援助を意識できているのではないかな。
- ・昨年度に引き続き、よい意味で見ても見ぬふりをする場面も持つようにしました。答えを先に言

ったりせず“待つ”姿勢をとるようにしました。

- ・かかわり方について、職員で常に共有できている。
- ・昨年かから皆で意識して取り組んでいるが、「これで合っているか」の確認ができる機会をもたないはずれが生じていることに気付けないと思う。週1回の共有の時間を有効に生かしていきたい。
- ・大人の視線を気にしたり、失敗を恐れたりする傾向もまだあるので、引き続き、子どもに任せられる部分は任せ、安心して自分で考え行動できる環境作りを続けていきたい。

#### ○項目16「地域との交流、開かれた園づくり」について

- ・図書館・城址公園・麻賀多神社・旧堀田邸庭園・武家屋敷等今年はたくさんの「佐倉」に触れたのではないかと思う。また、保育園との交流回数の確保ができたり、小学校とも引き続き交流できたりと教師同士のかかわりがもてたことも良かった。

#### ○項目17「預かり保育と園開放の子育て支援」について

- ・どちらも「少人数で利用しにくい…」となっていないか。増やす工夫はしにくいのが気に掛けながら取り組むことは忘れないようにしたい。

#### ○項目18「職員の連携体制」について

- ・全職員で参加する朝礼や職員会議で情報を共有し、共通理解する場とすることができた。

### 【園評価考察】

- 今年度2回目である職員の自己評価は、前回（7月）と比較すると、12の項目でよい方へと変化し、かつ、職員、保護者ともに、全ての項目が「A あてはまる」と「B だいたいあてはまる」の評価となった。職員、保護者ともに、子どもが成長し、職員の取り組みの目標はほぼ達成できたと評価している。

#### ○項目7「主体的な遊びを通して学ぶ環境作り」、項目3「考える子ども」について

この二つの項目は園の継続的課題となっていたものである。例年、職員のB評価が多くなりがちで、昨年度は、B評価が項目7で50%、項目3では66.7%であったが、今年度は項目7でA評価100%、項目3ではA評価83.3%と改善された。保護者も同ポイントの評価であった。今年度は年長児のみの園児構成となったことも影響したと思われるが、職員の記述にある通り、日頃より対話を重ねながら園児と教師の「共主体」で遊びや生活をを進めることを意識し取り組んだ成果があったと考える。

#### ○項目15「少人数保育の課題への取り組み」について

特に昨年度より重点課題として取り組んできた項目であり、職員の昨年度と今年度1回目の評価は同じくA評価B評価ともに50%となっていた。今回は、職員、保護者がともにA評価100%となり、大きく改善された。2年目となる園内研究「人と関わる中で自分の発揮し、のびのびと遊べる幼児を目指して」に取り組む、保育園交流で同年代の友達とかかわる経験を重ね、教師が留意点への意識と工夫も継続することができた。また職員間で情報交換を重ねながら幼児理解やかかわり方についての共通理解を図り、意識の共有ができたこともよかった。詳細部分のすり合わせにはまだ課題があるので、引き続き取り組んでいきたい。

○保護者の A 評価が 100%となったものが 11 項目にのぼっている。そのうち、9 項目が職員も A 評価 100%となっており、同じ評価ができています。一方で、保護者と職員で差ができたものもある。

保護者が職員より低い評価となったものは、項目 2 「よく遊ぶ子ども」、項目 4 「やさしい子ども」、項目 10 「一人一人の理解とそれに応じた援助・指導」、項目 16 「地域との交流、開かれた園づくり」であった。特に項目 10 については、上述した職員間の共通理解を引き続き推進しながら取り組んでいきたい。

反対に、職員が保護者より低い評価となったものは、項目 14 「安全で清潔な明るい環境作り」、項目 18 「職員の連携体制」の二つである。職員が取り組みを振り返り、目指したものとの差があったことや反省等が表れている。職員の協力体制づくりを継続しながら、今後も安全・衛生面には最優先に取り組んでいきたい。

○全体を通してよい評価が得られ、子どもの成長や、課題が改善へ向かっていることが確認できたこと、また、保護者に職員の日頃の取り組みを理解し支持していただいたことは、大変励みとなるありがたい結果であった。よいところを自信とし、今後の取り組みに生かしていきたい。